



# まちの

# わだい



コカ・コーラ  
北見事業所

## 静寿園にお茶など寄贈

北海道コカ・コーラボトリング(株)北見事業所(福井 誠所長)が12月9日、くねっぶ静寿園に清涼飲料水13ケース320本を寄贈しました。静寿園では、寄贈されたお茶などをさっそくお年寄りにプレゼントしました。

北海道コカ・コーラでは、毎年クリスマスプレゼントとして道内の福祉施設に清涼飲料水などを寄贈しています。

北見事業所では、平成20年まで北見市内だけでしたが、一昨年から事業所エリアの3町にも寄贈するようになったものです。



静寿園に寄贈する平田智也北見営業所販売課長(右)



ゲームなど楽しむ

居小でふれあい集会

居武士小学校のふれあい集会在12月10日に開かれました。モグラたたきや、ペットボトルボウリング、おばけやしきなど、児童が企画したゲームが行われました。幼稚園児や地域のお年寄りが招かれ、「おもしろーい」「すごいすごい」などの声が聞かれ、楽しい一日を過ごしていました。

## 思いやりを大切に 訓子府幼稚園で人権教室

訓子府幼稚園で11月24日、人権教室が開かれました。オホーツク心の教育推進月間にちなみ、訓子府町、置戸町、北見市の人権擁護委員が紙芝居を上演し、子どもたちにやさしさや思いやりなどを教えました。最後に人権擁護PRキャラクター「まもるくん」と園児が記念撮影し、園児は大喜びでした。



## 図書館から 新しい本が入りました

あかちゃんはおかあさんと  
こうしておはなししています  
スギヤマカナヨ/作

絵本

おかあさん  
んになった喜びやうれしさ、子どもをいとおしく思う気持ちなど、忘れがちな思いをあらためて感じることが出来る絵本。



無縁社会 “無縁死”  
三千万二千人の衝撃

NHK「無縁社会  
プロジェクト」取材班/編著

一般書

地縁、社縁、血縁が崩壊し、ひとりぼっちが急増するニッポン。身寄りのない無縁死は家族や社会との絆が急速に崩壊しつつある現代社会への警鐘か。



地のはてから 上下

乃南 アサ/著

小説

家族とともに逃げるようになってきた。豊かさが約束された「夢の大地」と信じて…。北海道知床で生きた女性の生涯を丹念に描く。



## 「よいしょ、よいしょ」楽しいな

### 保育園、訓小でもちつき

「よいしょ、よいしょ」—子どもたちがけんめいにもちをつき、かわいいかけ声が響きました。もちつきは、訓子府幼稚園が昨年12月2日(表紙写真)、くねっぶ保育園が12月3日にそれぞれ行われました。

また、訓子府小学校では、12月16日に児童が栽培したもち米を使いもちつきをしました。父母や商工会青年部、先生などが手伝う中で、子どもたちは「ペタン、ペタン」と小さなねを使ってもちつきし、きなこもちや雑煮などにして、おいしそうに食べていました。



訓子府小学校



くねっぶ保育園

まちのわだい

## 遊戯や歌など、かわいい演技を披露

### くねっぶ保育園のゆうぎ会



くねっぶ保育園のゆうぎ会が11月28日に公民館で開かれ、かわいい演技が披露されました。1歳から3歳までの園児が、次々に舞台上に登場、遊戯や歌などを一生懸命に発表しました。会場には父母をはじめ、祖父母などが大勢詰めかけ、園児たちに大きな拍手を送っていました。



町老人クラブ連合会主催の輪投げ大会が昨年11月19日、町スポーツセンターで開催され、各地域の老人クラブから120人が参加しました。

参加者は、4m先の的をめぐって、10本の輪を1本ずつ投げて、得点を競いました。

的に立っている棒にきれいに輪がかかると、会場内から歓声が沸いていました。

## 歓声響いた 老人クラブ 輪投げ大会